

夜須支所管内より

すっかり高知県人の別役さん★

べっちゃんまりこ
別役 真理子さん(50)

別役さんは、話し方も表情もとてもやさしい方。そんな別役さんの趣味は『油絵のキット』。ここ数年流行っている、いわゆる“おとなの塗り絵”を始めたきっかけは、家を建てた時に絵を飾りたいと思いインターネットで探していたら、『油絵のキット』をみつけたそう。今までやったことはありませんでしたが、キットなら筆も油絵の具も全てセットなので簡単そうと挑戦！まとまった時間が取れる時に塗り、今では3枚が完成しており、現在は難易度高めを塗り始めたところですよ。

別役さんのご主人は高知の方で、別役さん自身は九州出身。結婚してから高知に住みだし、高知県の印象は「道が分かりやすいのと、なにより人が優しい！！」わたしが妊娠6か月頃ぐらいの時に運動せんといかんと思ひ、家の近くを散歩しよったら車に乗った全く知らない方に、つんでいっちゃおか？って何回か声をかけられて優しさにビックリした！！と別役さん。今では九州弁は全く出でこず土佐弁しか話せなくなったと笑顔で話してくれました(*▽*)



地区担当者より

凛とした姿のクールなリン(=^o^=)

リン(6歳1ヵ月)メス

ある日飼い主さんが仕事場に到着したら、どこからか幼い猫の鳴き声が……。鳴き声を頼りに探してみると、産まれたての猫が3匹！すぐに決断し、1匹は飼い主さんのお母さん、1匹は飼い主さんの従兄弟、そしてリンが飼い主さんの家へ。

普段とてもクールなリン。あまりじゃれついてきて甘えてくることもないそうです。抱っこしても大人しくしばらくはいるけど、リンの方が「もう、いいろ？」って感じにするりと腕から抜けていくそう(笑)

そんなクールなリンがクールでいられないのが、おやつタイム！！袋から出すおやつを出てくるのが待ちきれず、袋ごとガチガチ噛んでくるリン。また、飼い主さんが見ていてほっこりする姿が、リンは水を飲む時に右手に水をつけてそれを舐めて飲むそう！！そうやって水を飲むものだから、飲み終わった後は部屋を歩いて床が濡れて……と、苦笑いの飼い主さんでした。



香美地区 から こんにちは 今月の 気になる人

香北支所管内より

大変なことも多いけど充実した毎日!

たかはし うい
高橋 宇為さん(44)
まゆ ゆ
真由さん(42)

宇為さんは千葉県出身、真由さんは埼玉県出身。そんなお2人が出会ったのは、お互い大学生の時に海外旅行で訪れた“タイ”！偶然滞在した先が一緒だったということから始まりだったそうです。

それから結婚されて子どもさんが産まれるのをきっかけに、もともと宇為さんが幼い頃にご両親と千葉県から移住してきた香北町に。現在は、宇為さんのご両親から受け継いだブルーベリー畑、2人で始めた大豆、米の全てを無農薬栽培しています。

それらを収穫し、加工品を作り毎週土曜日に高知市の『池公園の土曜日 高知オーガニックマーケット』に出店している2人。手間暇かけて育てたブルーベリーでジャム、大豆と米でみそや餅を作って販売しています。ブルーベリーはジャムに合う品種にこだわり、みそは玄米で作るこだわりと塩は高知の天日塩を選びました。

出店当初はお弁当や焼き菓子なども販売していましたが、東日本大震災を機に自分たちの暮らしを見直し、生活に根ざした加工品を作るようになったそう。「オーガニックマーケットに出店始めて、もう15年ぐらい経つ。今では顔なじみのお客さんもたくさんいるし、自分たちの子どもを連れて毎週市に出ているので成長と一緒に喜んでくれたり、お客さんや同じ出店者の方とも長年の付き合いになり大きな家族みたい。高知のみなさんは温かい(^_^)これからもみなさんの各家庭の食卓になじむ物を2人で作っていきたいです！」とご夫婦で話してくれました。



Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



グリーンレモンの収穫をする生産者 近森寛臣さん。

1 香我美支所管内 グリーンレモンの出荷始まる

山北集出荷場で6月28日より、「グリーンレモン」の出荷が始まりました。

香美地区果樹部温室レモン研究会では、11人の生産者が133アールで栽培しており、今年の出荷量は平年並みの35トンを見込んでいます。7月下旬からは収穫最盛期を迎え、10月中旬頃まで続きます。

グリーンレモンの最大の特徴は、黄色のレモンに比べ強い爽やかさ。また、国産レモンは外国産とは違い、皮まで食べられ、皮をむかずそのまま料理に使用できます。

グリーンレモンは落下などの衝撃や傷に弱く腐りやすいため、一つひとつ丁寧に手作業で収穫・選別・箱詰めされています。

暑い季節には、よく冷やした炭酸水などに果汁たっぷりグリーンレモンを絞り飲むのがおすすめです。ぜひ飲んでみて下さい。



前日の雨で水溜まりができ足元が悪いなか一生懸命定植している様子。

3 夜須支所管内 園児と児童、一緒に サツマイモ定植



青壮年部夜須支部は、6月5日に夜須幼稚園のつき組17人と保育所のぞう組15人のメンバーと、時間をずらして次は同幼稚園のほし組14人と夜須小学校4年生18人を対象に、町内のほ場で「サツマイモの定植」を行いました。

夜須町は保育所・幼稚園・小学校・中学校と隣接して建っており進学がスムーズにいくよう日頃から交流を行っています。

コロナ禍には幼稚園児のみで行ってききましたが、今年は保・幼・小が一緒に活動。

中でも、ほし組の園児たちは、小学1年生に進学した時、最上級生になる現在4年生と一緒に、ほ場で手を繋いで歩いて行きました。ほ場に準備された畝の周りに子どもたちが並ぶと、青壮年部員は「穴を掘って苗を植えて、しっかりと土を被せてから水をかけようね」と、指導。4年生は「ここに苗を植えてね」「水をあげちゃって」と園児の手助けをしながら一つ一つ丁寧に定植をしました。

11月にはサツマイモの収穫予定となっています。

4 地区本部 各支所で座談会開催



座談会の様子。

香美地区では6月1日から13日にかけて、各支所で座談会を開催し、第5期（令和4年度）の事業報告、そして第6期（令和5年度）の事業計画、総代会への提出議案等について説明しました。

令和4年度も依然と続くマイナス金利や、エネルギー資源など世界情勢を背景にインフレが拡大・加速したことなどで、当組合で経営環境の変化に対応していけるよう「経営基盤の強化」に取り組んできたことを報告。今後の事業運営については、多くの貴重な意見や質問が出されました。

今回の座談会には全体で79人の組合員が出席しました。

5 地区本部 営農指導員 研究体験発表



中内指導員が発表する様子。

高知県農協営農指導員会が6月23日に「令和5年度 一人一研究体験発表会」を高知城ホールで開催し、会員121人が参加しました。

この会は営農指導員の相互研鑽を図り、資質向上に資するため、JA営農指導員の日頃の業務成果や研究成果を発表する場となっています。香美地区からはオクラの営農指導員である中内智也さんが発表。生産者に意向調査を行った結果を基に、産地を守るために秀品率の向上や出荷量の維持に向け、部会員や関係機関と連携を取りながら行ってきたことを発表しました。

惜しくも最優秀賞は逃しましたが、中内さんは「これからも継続して取り組んでいきたい」と話しました。



総会の様子。

2 野市支所管内 助け合い組織 かがやき 通常総会

6月30日に野市支所2階第一会議室で、助け合い組織かがやき第5回通常総会が開催され、24人が出席しました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、計画していた活動が中止になる中でも、地区では「折り紙を使った干支の作品づくり」や「ポッチャ教室」、香北支部では、「ゴキブリ団子」を作り地域の高齢者宅に配布したことや、土佐山田支部では地域の施設を訪問し踊りを披露したこと等、執行部が事業を報告。その他、令和5年度活動計画など3つの議案について審議され、全ての議案が承認されました。

総会終了後は会場を大ホールに移し、前田郁氏を講師に招き、簡単な体操をみんなで行いました。体操を始める前に「今まで使ってきた筋肉は休めてあげて、使っていない筋肉を使うようにすることが大事。頑張らない運動でしなやか体になり、みなさん若返って帰ってください」と前田先生。ホールにみんなの笑い声も響きながらも体のほぐし方を習いました。

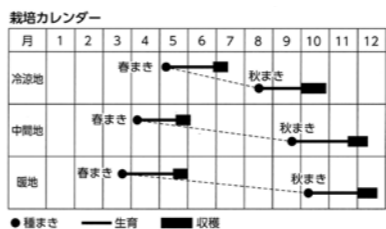
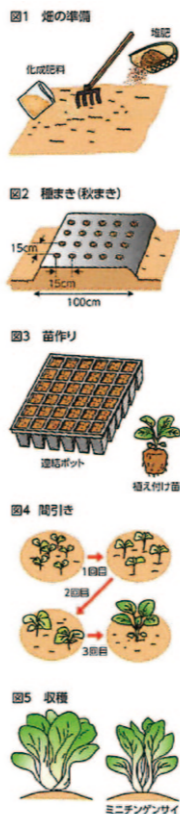
えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

チャレンジ! 家庭菜園

チンゲンサイ シャキシャキとした歯触りを楽しむ

チンゲンサイ(青梗菜)は代表的な中国野菜で、ビタミンやミネラルを豊富に含みます。日本の野菜では「体菜」に似ています。中間地では冬を除き、春から秋まで栽培ができます。「品種」「青帝」(サカタのタネ)、「二ハオ新1号」(渡辺農事)などがあり、「長陽」(タキイ種苗)、「夏賞味」(武蔵野種苗園)は、暑さに強い夏向きの品種です。「シャオパオ」(サカタのタネ)は、小さいので丸ごと料理に使えます。「畑の準備」種まきの2週間前までに1平方m当たり苦土石灰100gをまき、酸度を矯正しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを施し、土とよく混ぜておきます(図1)。次に、幅1m程度、高さ5cm程度の栽培床を作ります。「種まき」一般にはじかまきします。高温期の春夏まきでは条間20cm、株間20cm、秋まきでは条間15cm、株間15cmに1カ所4、5粒を点まきします(図2)。発芽まで土が乾かない程度にかん水をし、発芽後は土が乾いたら水をたっぷり与えます。なお、ポリマルチを使うと、生育の促進に加え、土が葉の間に入るのを防ぐ効果があります。



苗作りをするには、小型ポットや連結ポットで本葉3、4枚の苗に仕立てます(図3)。種まき(植え付け)後は防虫ネットでトンネルを作り、害虫から保護します。また、べたがけは発芽促進と害虫の防止になるため、1カ月程度被覆するのも良いでしょう。「間引き」1回目は発芽ぞろい後、込み合っている株を除き、2回目は本葉2、3枚の頃に2本、3回目は本葉5、6枚で1本にします(図4)。

「病害虫防除」基本は防虫ネットで害虫防除をしますが、農薬では、アブラムシには粘着くん液剤など、アオムシ、ヨトウムシにはトアロー水和剤CTなどのBT剤を使用します。長雨のときは、べと病や白さび病が発生しやすいので株間を少し広めに取ります。「収穫」草丈15〜20cmくらい、尻が張り始めた頃に、地際から切り取って収穫を始めます(図5)。

大葉

さび病



被害症状(葉裏)



被害症状(葉表)

発生、症状と被害の様子

シソの葉裏に、黄色〜橙色をした小型の粒状病斑が発生します。病斑からは、やがて黄色い粉状の胞子が生じ、拡散することで、近隣の株に移っていきます。葉の表側には胞子は生じませんが、進行すると、表側から褐色の斑点が確認できるようになります。下位の葉から順番に上位の葉へ発病が広がっていきます。露地栽培では5月〜秋ごろ、施設栽培では周年発生し、夏期高温時は発生が一時的に減少します。

防除対策

発生初期での徹底防除が大切で、多発すると防除は困難になります。罹病した株や葉は感染源となるため、ほ場内に残さないようにしましょう。葉の裏側に発生するため、発見が遅れないよう注意し、早期防除に努めましょう。また、肥料切れは発病を助長するため、追肥を適度に行い、肥料切れに注意しましょう。登録薬剤はアミスター20フロアブル、カリグリーン、サンリット水和剤などがあります。薬剤によって希釈倍数、使用時期や使用回数が異なるので、登録の確認を行い、適切な防除を心がけましょう。同系統薬剤の連用は、耐性菌発生の恐れがあるため避けるよう心掛けて下さい。

9月からの生姜の管理

9月下旬頃までは太りながら肥大をしていく肥大成長期。9月下旬からは太った生姜に実が入ってくる充実期です。今年の管理も残すところ「約2か月」。収量の7割を占めるといわれる「3〜4次茎」を太らし収量を確保しつつ、病害、食害を防止し、品質を保つ仕上げの管理の時期です。8月からの悪天候もあり樹勢低下による白星病の被害が懸念されます。前年多発したほ場と共に発生に注意しましょう。

● 収量を確保する管理

- (I) 樹勢コントロール: 樹の強いところは葉面散布でコントロールが出来ます。400〜500倍です。
メリット青(7・5・3) ... 生育促進
メリット黄(3・7・6) ... 根茎肥大(中期) 9月中旬頃から数回
メリット赤(0・10・9) ... 根茎肥大(後期) 10月上旬から数回
- (II) かん水・過乾燥・加湿の繰り返しはためです。根にストレスがたまりやす。葉が萎れると樹勢は通常の半分以下に。夕方になっても葉の開きが遅い時は乾燥。かん水します。※秋は日も弱り夜温も低下することから夏より水持ちが良くなってきます。
- (III) 病害虫防除: まずは予防。薬剤散布は一発でとめる気持ちでたっぷりとムラなく散布。白星病を重点防除とします。9月中下旬の秋雨による樹勢低下による多発に注意します。

● 品質を保つ管理

- (I) 土寄せ: 日のあるところの塊茎は必ず土寄せをして肥大促進と品質を守ります。
- (II) 病害虫防除: まずは発見・予防。薬剤散布は一発でとめる気持ちでたっぷりとムラなく散布します。いもち病を重点防除とします。防除は2回(9月下旬と10月上旬)。必須は1回目の9月25日頃ネキリ虫類、ヨトウムシ類などによる塊茎の食害を誘因(ヘイト剤などの施用により防止します)。
- (III) 収穫の準備: ネット、杭、かん水設備の除去。作業員の手配・作業の確認、掘り取り機械の整備を掘り取り準備は事前に行います。収穫調整作業は段取り良くスムーズにします。
- (IV) 収穫作業: 降霜前に収穫を行います。葉からの蒸散が塊茎の日持ちと品質に大きく影響することから掘り取り後は直ちに茎を切り調整をします。作業の間、また調整終了後も塊茎に日が当たると品質が低下します。切った生姜の葉っぱは、ブルーシートなどで塊茎を覆い品質保持をします。

● その他

- (I) 根茎腐敗病・立枯病・青枯病などの土壌病害。日中葉が開いている、葉に艶が無い、ほ場が部分的に黄色い、葉先が黄色くなってきた、茎の元が黄色くなってきたなどの変化に注意。
- (II) このような時は果 又はJAまで連絡をしてください。土壌病害、生理障害(根腐病)などの判断し処置を行う。栽培管理、農薬使用について栽培履歴に記入できるように整理しておきます。栽培履歴は家族で共有し、次年度の作りに生かします。
- (III) 農薬使用時は防除基準を厳守。自分と周囲の安全にも配慮し使用します。使用後の器具の洗浄にも注意し廃液の処理も適正にします。
- (IV) 台風の接近、通過、大雨などに備えて、ほ場周辺の排水を確認しておきます。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

ナスとミョウガのごま和え。酒の肴に丁度良いので今度作ってみます。コチットのイチオシに出ている「JAにここ市」しば漬は以前大方へ行ったら時に買い求めました。いろいろな野菜が売っていて、大変美味しかった事を思い出しました。又食べたいです。

(香南市香我美町・74歳)
うちんくの台所 このコーナーは、本当に助かります。夕食のおかずをいつも考えるのに、この本片手に高い値段の食材などでは無いので、パツと作れます。しかも美味しい。6月号のこうぐりを手にとった時まだ色の付いてないトマトの収穫エアーと一緒におとろぎました。店頭に出回る頃にはおいしくなっているんですね。

(香美市香北町・50歳)
大きな文旦をバクリ。ミョウガ、タケノコ・コンニャク・チャーテの田舎寿司。ピカピカ光る夫婦のようなナス。うちんくの台所もチャレンジをしてみました。おもしろかったです。

(香南市野市町・64歳)
▼皆さんの手元に届く頃が美味しい状態になるよう、収穫時期を見極めて出荷している。それまでの栽培にも繊細な作業があり、本当に生産者には感謝ですね。6月号 特集2 #こうぐりフォトコンテスト2023 みなさん見て下さいましたか？ すごく素

敵な写真が紙面にいっぱい！どの写真も本当に素敵でした。「うちんくの台所」のページはいつも好評でお便りもたくさん頂きました。身近な食材でしかも美味しい料理が出来る！重宝しますね。7月号は香美地区の女性部香北支部さんが掲載となりました。ぜひ皆さん作ってみて下さいね。

今月号の地区担当者より、なつかしい方々にお目にかかれて良かったです。免許証も返納し、足も遠のきました。時々この様な、懐かしい便りがほしいです。

(香美市土佐山田町・88歳)
広報課の皆様へ
毎月の取材ご苦労様です。体調をくずし外へ出る事が少なくなりました。目の周りだけの生活になった今の私。いろんな皆様の活動姿がすばらしく、楽しみにしています。これからも大変ですが頑張ってください。お氣をつけてね。

(香南市香我美町・80歳)
▼大変嬉しいお便りが届きましたので紹介させて頂きました。皆さんにJA高知県ならではの香美地区ならではのたくさん詰まった広報誌「こうぐり」を心掛けて制作しています。このようなお便りを頂くことも励みになります。嬉しい気持ちになります。ありがとうございました。

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

土佐山田支所 とき：9月 8日 (金) 午前9時～11時
夜須支所 とき：9月 5日 (火) 午前8時～ 9時30分
吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月 7日 (木) 午前8時～10時

◆ 廃プラ (ビニール)

野市支所 とき：9月 6日 (水) 午前9時～10時
吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月14日 (木) 午前8時～10時

回収場所

土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くかかり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きなご迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

* 地区担当者のつぶやき *

今月号はめずらしい物を写真で紹介させて頂きます (^o^)/



土佐山田支所より
ひとつの茎から
4本のオクラ



香我美購買課より
レッドムーンという品種のジャガイモ
みなさん何の形に見えますか？



香我美購買課より
親子？ キュウリ



物部購買課・集出荷場より
ひとつの茎から
3本のシシトウ



香南市野市町内より
里芋の花
里芋栽培歴40年でも初めて見たそうです！